

## 国土交通省 | 天竜川上流河川事務所

DATE: 令和6年 9月 6日

**大学生が伊那谷で砂防学習！  
「キャンプ砂防 2024 in 天竜川」を開催しました。****開催概要**

「南アルプスと中央アルプスに育まれた南信州の自然に触れながら、砂防事業について学ぶ」をテーマにキャンプ砂防を下記のとおり実施しました。

記者の皆様におかれましては、当日写真等ご希望の場合には、下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

【日時】令和6年8月26日（月）～8月30日（金）

【場所】天竜川上流管内砂防施設など

【参加者】大学生 計4名

\* 本件は、8月14日に記者発表したキャンプ砂防の内容になります。

**添付資料**

【資料1】実施の様子

**取材について**

## 1. 配布先

駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、飯田市記者クラブ

## 2. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 砂防調査課

岡本・田中 [TEL:0265-81-6417](tel:0265-81-6417)



【日時】 令和6年8月26日(月)～30日(金)

【参加者】 大学生 4名

【場所】 天竜川上流河川事務所、現場視察(伊那市、駒ヶ根市、飯田市、宮田村、中川村、大鹿村)

キャンプ砂防は、大学生・大学院生向けに行われている、砂防施設の工事現場や中山間地域での生活体験を通して砂防事業への理解を深めるイベントです。  
キャンプ砂防のカリキュラムでは、砂防の工事現場見学や、ドローン体験、コンクリートの打設体験、ダムの管理室や堤体内の見学と、国土交通省ならではの体験をしていただきました。  
そのほか、千畳敷カールにて高山植物や氷河期時代の地形を見てもらったり、中央構造線博物館にて地質の学習をしたり、民宿にて普段食べることのできないような料理(猿や蚕やイナゴなど)を体験したりと、非日常の経験をしていただきました。



集水井の中は涼しい！



コンクリートの打設体験



小渋ダムで記念撮影



千畳敷カールを探索！

地域のひとと  
連携した取組み  
に感動しました！



かわらんべ



中央構造線博物館

伊那谷の地形、  
地質、プレート  
などについて、  
学びました！



ドローンを操縦！



若手職員と座談会！



ダムの仕組みを勉強！



5日間お疲れ様でした(^^)/